

プライバシーポリシー

NPO 法人 Kizuna（以下「当法人」といいます）は、個人の権利利益の保護の理念の下、個人情報を適正に取り扱うことが企業の社会的責務であると認識し、以下の基本方針にしたがって、個人情報を保護し、社会の信頼に応えて参ります。

1. 当法人は、個人情報（「個人情報の保護に関する法律」（以下「個人情報保護法」といいます）で定義する「個人情報」をいいます。以下も同様とします）を取得する場合、利用目的をできる限り特定し、予めウェブサイト等において利用目的を公表している場合を除き、速やかにその利用目的をご本人に通知又は公表いたしません。
2. 当法人は、予め同意を得た場合または法令で認められる場合を除き、要配慮個人情報を取得しません。
3. 当法人は、個人情報を利用目的の達成に必要な範囲で利用します。この範囲を超えて個人情報を利用する必要性が生じた場合、法令に定めがある場合を除き、その利用について同意を得るものとします。
4. 当法人は、予め同意を得た場合または法令で認められる場合を除き、個人情報を第三者（外国にある第三者を含みます。以下も同様とします）に提供しません。なお、個人情報を第三者に提供する必要がある場合、提供する情報は必要な範囲に限定し、提供先に対して契約等により個人情報の管理を義務付けるとともに、適正な監督を行います。
5. 当法人は、個人番号及び特定個人情報（個人番号をその内容に含む個人情報をいいます）については、第3項及び第4項の規定にかかわらず、法令で認められた事務のためにのみ利用し、法令で認められる場合を除き、第三者に提供しません。
6. 当法人は、法令に従い匿名加工情報（個人情報保護法で定義する「匿名加工情報」をいいます）を取り扱います。
7. 当法人は、個人情報を取り扱う組織毎に個人情報の管理責任者を置き、個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん及び漏洩等の予防、是正等、適正な管理に努めます。

8. 当法人は、対応する窓口にいただいたご本人からの個人情報に関する苦情、照会、訂正等について、ご本人であることの確認を行って、適正に対応します。
9. 当法人は、個人情報に関して適用される法令、規範を遵守することはもとより、個人情報を適正に取り扱うための社内規程の整備、社内で従業する者に対する教育、内部監査の実施等により、上記の各項目における取り組みの見直しを行い、社内体制の継続的な改善・強化に努めて参ります。
10. 当法人は、個人に関する全ての情報は、その取扱いによっては個人の権利利益を侵害する可能性があることを十分に認識し、個人情報以外の個人に関する情報についても、ここに定めるプライバシーポリシーに準じ、適切に取り扱います。

制定日：2025年5月

NPO 法人 Kizuna